

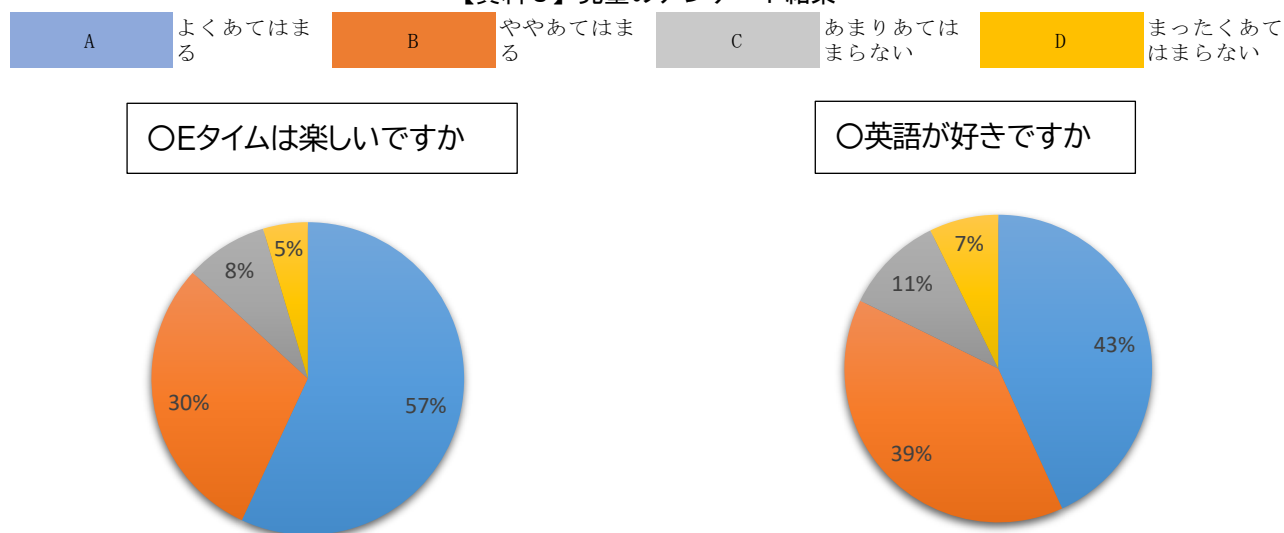
令和7年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

令和7年度に英語活動を行った児童に、英語活動についてアンケートを行ったところ、「Eタイムは楽しいですか」という質問に対し、「とても思う」、「そう思う」と回答した児童は、全体の87%でした。このことから、児童の多くは英語活動の動画視聴を楽しんでおり、それぞれの発達段階に合った英語を理解している児童が多いことがわかります。

また、「英語が好きですか」という質問に対し、「とても思う」「そう思う」と回答した児童は82%でした。このことから、児童の英語に対する抵抗感は低いと思われます。

【資料3】児童のアンケート結果



2 学校関係者評価結果

保護者の方からは、以下のような感想をいただきました。

- ・ Eタイムに見ているDVDが楽しくて好きと言っています。
- ・ 歌ったり、体を動かしたりして楽しく英語を勉強していると話しています。
- ・ 先生と英語で挨拶したり話したりできるからうれしいと喜んでいます。

3 まとめ

資料3から、児童は日々の英語活動に楽しく取り組んでいることがわかります。また、令和7年度は、「英語が好きですか」の質問に「あまりそう思わない」「思わない」と答えた児童が18%となりました。高学年の外国語科の授業では、英語に対する抵抗感なくALT（外国語指導助手）の英語による指示等を聞き取って活動したり、学んだ英語を使って会話を楽しんだりしています。引き続き、英語活動が好きな児童の育成に取り組むと共に「英語が好きではない」とする要因を引き続き精査し、その解決に向けて邁進していきたいと考えます。